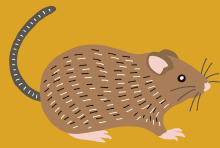
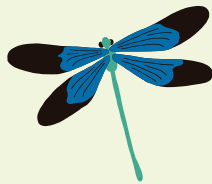
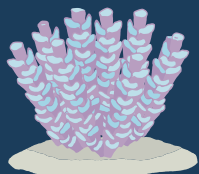




生物多様性おきなわブランド発信事業 シンポジウム in 宮古島



沖縄県の生物多様性の保全と利用の両立を目的につくられた

「生物多様性保全利用指針OKINAWA[宮古・久米島編](暫定版)」の公開を契機に、
沖縄を代表する専門家や地元高校生が宮古諸島の生物多様性について講演します。

参加すれば宮古諸島がもっと好きになる！！

「生物多様性おきなわブランド発信事業」公式サイト→



講演内容

14:00 ~

司会：黒澤 秀男

講演1 ビッグデータから見た宮古諸島の生物多様性
久保田 康裕（琉球大学 理学部 教授）

講演2 生物文化とは（概要、宮古諸島の事例）
当山 昌直（沖縄国際大学 南島文化研究所 特別研究員）

講演3 宮古を特色付ける地下水・湧水の生物とその保全
藤田 喜久（沖縄県立芸術大学 全学教育センター 教授）

講演4 宮古独特のサシバ文化（捕獲・ペット・古謡・俳句）
久貝 勝盛（台湾・長榮大学 特別招聘教授）

講演5 宮古高等学校 科学クラブによる研究発表（2題）

- ①水耕栽培による地下水中の硝酸性窒素濃度減少への試み
上里 洗敬、平良 尚大、石川 美里（沖縄県立宮古高等学校2年）
- ②沖縄県宮古島市におけるクロマダラソテツジミの飛行経路と仲間の認識
仲宗根 南海、宮國 華子、渡邊 航佑、近角 悠（沖縄県立宮古高等学校3年）

自由討論

15:30 ~

宮古諸島の
魅力的な自然と
その保全について

座長

宮城 邦治（沖縄国際大学名誉教授）

パネリスト

久貝 勝盛（台湾・長榮大学 特別招聘教授）

吉浜 崇浩（株式会社蟹蔵代表取締役）

宮古高等学校科学クラブ（代表2名）

盛口 満（沖縄大学学長）

藤田 喜久

（沖縄県立芸術大学 全学教育センター 教授）

小澤 宏之

（一般財団法人沖縄県環境科学センター）

日時

2021.

12/19 日

開演 14:00（開場 13:30）

終演 16:30

会場

ホテルアトールエメラルド
漲水の間（沖縄県宮古島市平良字下里 108-7）

参加
無料

「新型コロナウイルス感染症に係る
沖縄県イベント等実施ガイドライン」
を遵守しシンポジウムを開催いたします。
会場へは必ずマスク着用の上ご来場ください。

予約受付

※定員 100 名（事前予約制）。
席に余裕がある場合のみ当日参加も可能です。



メールまたは左の QR コードより
ご予約ください。

Mail: m.sanbu@okikanka.or.jp

（一財）沖縄県環境科学センター 担当：サンブ、サガワ

TEL:098-875-5208

主催：沖縄県 環境部 自然保護課